

TAKE
FREE

地方独立行政法人
三重県立総合医療センター
MIE PREFECTURAL GENERAL MEDICAL CENTER

vol.81
2020 春号

医療センターニュース



特集 / インタビュー

手術支援ロボット 導入から1年

news

新型コロナウイルス感染症
への対策について

「女性が働きやすい医療機関」
に認証されました

血管造影検査機器(アンギオ)
の更新について

event

生活習慣病教室のお知らせ

手術支援ロボット 導入から1年



当院へ手術支援ロボットを導入して1年が経過しました。当院では手術支援ロボットを安心安全に使用するため、新しく「ロボット手術センター」「高難度新規医療技術評価部」の2部門を設置しました。今号では手術支援ロボットの導入から1年が経過した今、新しく設置したロボット手術センター／田中 浩彦センター長、高難度新規医療技術評価部／白木 克哉部長へインタビューしました。

手術支援ロボット導入について、詳しくはこちらをご覧ください。

◎2019年5月12日(日)
手術支援ロボット導入披露式について
<https://www.mie-gmc.jp/content/page.php?no=20190807110039>



◎ロボット手術センターについて
<https://www.mie-gmc.jp/content/page.php?no=20190801082050>



ロボット手術センター

ロボット支援手術は、新たな医療技術と定められています。当院でも安全かつ適切・円滑に実施するために、センター機能を整備しました。

●手術支援ロボットについて (2019年8月より稼働)

執刀医資格取得医師数	6名(2020年4月現在)
ロボット支援手術が可能な診療科	産婦人科、消化器外科、呼吸器外科 泌尿器科
ロボット手術センター構成員	産婦人科診療部長、消化器外科部長 呼吸器外科部長、泌尿器科部長 麻酔科医長、事務局経営企画課

●ロボット手術センターの役割とは

ロボット支援手術を実施するための申請書類のとりまとめから、執刀医資格取得のための研修申し込みなど様々な業務を行います。ロボットを介しての手術は今までは全く違う新しいもので、導入する上では各診療科に求められる条件なども異なり、それぞれのニーズや条件が満たせられるように、関係各科を横断的に取りまとめることも大きな役割です。

●安心安全のために

やはり余裕を持って取り組むことを常に意識しています。導入して1年は経過しましたが、安全を守るために指定業者の立会いのもと手術時には手順などを確認していただいています。まだ実例数も少なく、病院自体の経験も浅いので、急がずに着実に進めることが大事だと感じています。ロボット支援手術に該当される患者様にもしっかりと説明を行い、理解した上で手術に臨んでいただいております。

また従来行っていた腹腔鏡手術とロボット



ロボット手術センター長
兼 産婦人科 診療部長

田中 浩彦

支援手術を比較した場合、メリットがあるという根拠はまだありません。しかし、ロボット支援手術自体が道半ばであり、今後の広がり・可能性は大きいです。どちらが良いというわけではなく、腹腔鏡手術とロボット支援手術、どちらも安心安全に行える病院に成長させることが将来の医療の発展につながると思います。

術者の医師だけでなく、看護師やその他関係職種のみさんの協力のもと、患者様へ、より低侵襲手術(※)ができるよう努めてまいります。

(※) 低侵襲手術…患者様の身体への負担をできるだけ少なくした手術

地域のかかりつけ医のみなさまへ

当院では手術支援ロボットを導入し、手術の選択肢が広がりました。もしご希望される患者様がいらっしゃる場合は、ぜひご相談ください。

▶地域連携課(かけはし) / ☎059-345-2321





初期臨床研修医の採用と研修開始について

今年も10名の初期臨床研修医が入職し、研修を開始しています。研修プログラムや研修環境の充実に努めるとともに、診療技術の習得に関する指導・研修体制の整備を図り、優れた医師の育成に努めてまいります。地域のみなさまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



今年度から初期臨床研修を開始する研修医 10名



高難度新規医療技術評価部を病院に設置することで、手術内容・技術をしっかりと評価し、患者様の安心安全を守ることを目指しています。

高難度新規医療技術評価部の役割

- ロボット手術センターから提出された申請書類のチェック
- 評価委員会への手術内容・方法についての諮問
→ 手術内容が確かなのか、患者様に向いている内容なのかなど
- 評価委員会の意見をもとに実施の適否を決定
- ロボット手術センターへ評価結果を返答

新任医師紹介



副院長
兼 高難度新規医療技術評価部長
白木 克哉

高難度新規医療技術評価部

● 高難度新規医療技術とは

当該の医療機関において今まで行ったことがない初めて取り組む手術・手技で、その実施によって患者様へ重大な影響が想定されるものものを高難度新規医療技術といい、内訳には移植やロボット支援手術（日本外科学会が指定した94項目）などがあります。5～10年ほど前に、高難度新規医療技術を導入した病院で次々と医療事故が発生し、国から高難度新規医療技術を行う場合は厳しく管理することが求められました。

● 安心安全のために

そもそも高難度新規医療技術評価部は特定機能病院では設置が必須ですが、当院は特定機能病院ではないので設置義務はありません。しかし、安心安全な手術の提供のために設置する運びとなりました。ロボット支援手術を含む高難度新規医療技術の実施にあたっては、同意をいただくためにも、より時間をかけて患者様への説明を丁寧に行うことに力を入れています。

高難度医療技術を積極的に取り入れる反面、適切に間違いなく実施ができるようにシステムを運用することに努めていきたいと思っております。

インタビュー・撮影 / 2020年4月2日(木)



ミズシマ コウスケ
水越 幸輔

〈診療科名〉消化器外科

〈専門・資格〉

- ・ 外科専門医（日本外科学会認定）
- ・ 消化器内視鏡専門医（日本消化器内視鏡学会認定）
- ・ 消化器病専門医（日本消化器病学会認定）
- ・ 大腸肛門病専門医（日本大腸肛門病学会認定）

〈前任地〉順天堂大学病院



ヨシダ トシミチ
吉田 利通

〈診療科名〉病理診断科

〈専門・資格〉

- ・ 病理専門医・研修指導医（日本病理学会認定）

〈前任地〉三重大学医学部附属病院



タチバナ ケイ
橋 径

〈診療科名〉脳神経内科

〈専門・資格〉

- ・ 神経内科専門医（日本神経学会認定）

〈前任地〉三重大学医学部附属病院



カンダ ヒデキ
神田 英輝

〈診療科名〉泌尿器科

〈専門・資格〉

- ・ 泌尿器科専門医・指導医（日本泌尿器科学会認定）
- ・ 泌尿器内視鏡学会認定医（日本泌尿器内視鏡学会認定）
- ・ 泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医（日本泌尿器内視鏡学会認定）

〈前任地〉三重大学医学部附属病院



ゴトウ フキ
後藤 芙希

〈診療科名〉脳神経外科

〈専門・資格〉

- ・ 脳神経外科

〈前任地〉桑名市総合医療センター

News 新型コロナウイルス感染症への対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当院は感染症対策を十分に行い診療を続けております。
 病院に来院される皆様におかれましては、お一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとて重要で重要です。
 感染症対策にご協力いただきますようお願いいたします。

出典：厚生労働省ホームページ
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000614802.pdf>



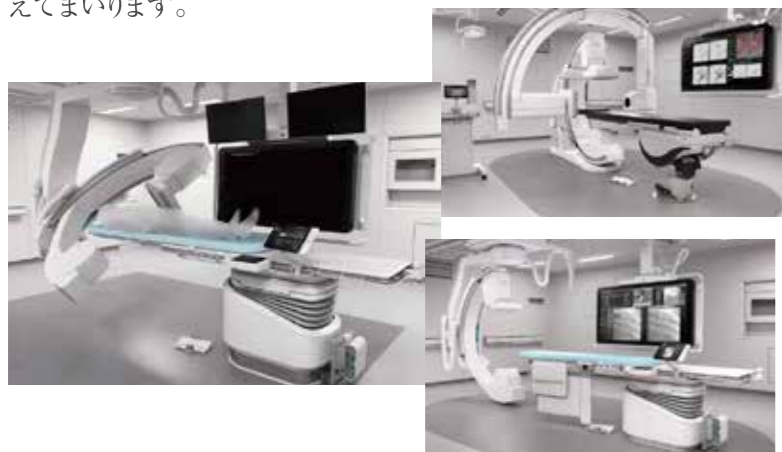
News 「女性が働きやすい医療機関」に認証されました

当院は令和2年3月13日に女性が働きやすい医療機関の認証を受けました。
 本認証制度は、医療現場は女性が多い職場であることに着目し、女性が働きやすい勤務環境づくりと男性職員にとっても働きやすい職場を実現するために、三重県で平成27年度に全国に先駆けて創設されたものです。
 今後も全ての職員が働きやすい環境の整備に取り組んでまいります。



News 血管造影検査機器(アンギオ)の更新について

当院では、X線と造影剤を用いて血管の走行を撮影する血管造影検査のための機器を更新いたしました。4月4日より心臓専用機が稼動し、頭部・腹部汎用機も6月中に稼動予定です。
 今後も診療体制の整備に努め、各種疾患の精査加療体制を整えてまいります。



Event 生活習慣病教室のお知らせ

今年度の生活習慣病教室は開催日等について現在検討中です。

休診のお知らせ

2020年5月1日現在

耳鼻いんこう科

完全休診

- 7月16日(木)
- 8月17日(月)
- 8月18日(火)
- 8月19日(水)
- 8月20日(木)

精神科

完全休診

- 6月19日(金)
- 7月1日(水)

三重県立総合医療センター
<https://www.mie-gmc.jp/>

都合により変更する場合がありますので、最新の情報をホームページ・お電話・メールにてご確認ください。



外来診療医師担当表

2020年5月1日現在

診療科	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
総合内科	初診 三木 初診・再診 感染症外来 白木	堀江 血液外来 和田	岡崎 白木	島田	山田 森谷
消化器内科	初診 森谷 再診 井上	井上 森谷 水谷	山中 菅	西浦/水谷 山中 白木	菅/中澤 西浦 腫瘍内科 齋藤 牧野
循環器内科	初診 動脈硬化・血管外来 牧野 再診 加藤	加藤 中澤	増田 谷垣内	林 牧野 中嶋	増田 ベースメーカー外来
※消化器内科木曜日は西浦が第1・3・5週目、水谷が第2・4週目診察 ※消化器内科金曜日は菅が第1・3・5週目、中澤が第2・4週目診察 ※循環器内科金曜日のベースメーカー外来は、増田が第2週目、加藤が第4週目のみ					
呼吸器センター	初診 吉田 再診 後藤 再診 寺島	吉田(紹介診) 伊藤(初診)	藤原 児玉 後藤	寺島 伊藤 吉田	児玉 藤原
消化器・一般外科	1診/毛利 2診/尾嶋 3診/伊藤	1診/渡部 2診/大竹(小児外科)	1診/尾嶋 2診/川村 3診/水越	1診/毛利 2診/橋本	1診(午前)/担当医 がんサポート室/渡部(緩和外来)
小児外科					
乳腺外科	予約診/乳腺外来(山下)	3診/山下		3診/山下 予約診/乳腺外来(野呂)	2診/野呂 予約診/乳腺外来(山下)
心血管外科/呼吸器外科	1診/庄村	1診/新保 2診/鈴木	1診/近藤		1診/澤田
脳神経外科	1診/黒田 2診/亀井	1診/後藤 2診/田島	1診/田代	予約診/担当医	1診/梅田 2診/亀井 午後予約制/脊椎脊髄外来
脳神経内科	初診(午前のみ)/鈴木	予約診/鈴木 初診/橋	初診/担当医 紹介予約制/ものわずれ外来(交代制)	初診・予約診/鈴木	予約診/橋
小児科	1診/杉山 2診/山口 3診/伊藤	1診/西森 2診/太田 3診/山口	予約/太田 予約/杉山 予約/大森 時間外/紹介/西森/鈴木	1診/太田 2診/西森 3診/大森	初診/西垣 初診/西垣
産婦人科	1診(午前)/担当医 1診(午後)/母体胎児診断 2診(初診)/担当医(9:30~14:00) 3診/井澤 4診/たんぼぼ(助産師)外来	1診(午前)/田中~10:30・井澤10:30~1診(午後)/井澤(予約のみ) 2診(午前)/井口 2診(午後)/手石方 3診(午前)/朝倉 3診(午後)/井口 4診/秋山	1診/秋山 2診/谷口 3診/田中 4診(午前)/小田	1診/朝倉 2診(初診)/小田 午後/1ヶ月検診 2診(午後)/小田 3診/たんぼぼ(助産師)外来 4診/リンパ浮腫ケア外来	1診/手石方 2診/井澤 3診/朝倉 4診(午前)/担当医
整形外科	1診(午前)/北尾(紹介 膝、肩) 2診(午前)/柿本(紹介、初診) 3診(午前)/矢田(リハ、再診)	1診(午前)/北尾(膝関節外来(再診)) 1診(午後)/北尾(再診) 2診(午前)/服部(紹介、初診) 2診(午後)/柿本(再診) 3診(午前)/柿本(リハ、再診) 3診(午後)/西村(再診)		1診(午前)/奥山(再診) 1診(午後)/奥山(再診) 2診(午前)/矢田(紹介、初診) 2診(午後)/矢田(再診) 3診(午前)/服部(リハ、再診) 3診(午後)/服部(再診)	1診(午前)/奥山(紹介、初診) 3診(午前)/西村(リハ、初診)
皮膚科	1診/石川	1診/加古 午後/褥瘡回診	1診/加古 午後/手術	1診/杉岡	1診/加古
泌尿器科	1診/神田 予約診/松浦 予約診/渡邊	予約診/堀(男性外来)	1診/松浦 予約診/神田 予約診/田中	1診/渡邊 予約診/松浦/神田	1診/田中 予約診/渡邊 予約診/松浦
※火曜日(男性外来)は、第1週、第3週、第5週のみ					
眼科	1診/佐宗	1診/佐宗(午後休診)	1診/佐宗	1診/佐宗	1診/佐宗
耳鼻いんこう科	1診/鈴村	1診/鈴村	1診/鈴村	1診/鈴村	1診/鈴村
精神科	1診/山下	1診/山下	1診/山下	1診/山下	1診/山下
放射線科	1診/佐貫	1診(午前)/渡邊	1診(午前)は治療中の診察/佐貫	1診/佐貫	1診/佐貫

※都合により、変更する場合がありますので、最新の情報をホームページ・お電話・メールにてご確認ください。

地方独立行政法人
三重県立総合医療センター
MIE PREFECTURAL GENERAL MEDICAL CENTER
TEL.059-345-2321 (代表)

— 三重県立総合医療センターの基本理念・基本方針

» 基本理念

1. 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
2. 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

» 基本方針

1. 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
2. 県の基幹病院として医療水準の向上に努めるとともに、医療人材の育成に貢献します。
3. 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
4. 職場環境を改善し、職員のモチベーションの向上に努めます。
5. 責任と権限を明確にした自律的・自主的な経営を行います。

— 臨床研修基本理念・基本方針

» 臨床研修基本理念

「人の痛みがわかり、相手の立場で考えられる」など医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学や医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、日常診療で頻繁に関わる病気や病態に適切に対応できるよう、医師としての基本的な診療能力(態度、技能、知識)を身につける。

» 臨床研修基本方針

1. 患者及び家族とのコミュニケーション能力を習得し、医師としての人格を涵養する。
2. 全人的医療を実践することができるプライマリ・ケアの基本的診療能力を習得する。
3. チーム医療の一員としての役割を理解し、協調性をもってチーム医療を実践する。
4. 医療安全を理解し、安全な医療を遂行する能力を身につける。
5. 医療人としての倫理観を養成する。

編集：地方独立行政法人 三重県立総合医療センター広報紙編集委員会 2020年・春／発行号
〒510-8561 三重県四日市市大字日永 5450-132
TEL. (059) 345-2321 (代表) E-mail. sogohos@mie-gmc.jp URL. <https://www.mie-gmc.jp/>
表紙：令和2年度 新規採用者集合写真 [2020年4月2日(木)撮影]

ホーム
ページ



交通のご案内



三重県立総合医療センター

検索

<https://www.mie-gmc.jp/>